

シミュレーションだけで終わらせない

計測とシミュレーションを活用した 設計・製造現場の見える化

地球環境にやさしいものづくりが求められる今、製造過程での無駄を減らし、不良品を防ぐためにシミュレーション技術の活用が進んでいます。その中でもシミュレーションを効果的に活用するにあたっては解析条件に必要なデータの計測が重要となります。

このセミナーでは、製造現場で利用される計測機器や、その計測結果をどのようにシミュレーションに活用できるのかについて具体的な事例を紹介します。

日時	2024年12月11日(水) 13:30~16:00
開催方式	現地(機械素材研究所: 米子市日下1247) + オンライン配信
参加費	無料
対象	鳥取県内の機械部品設計製造、素形材関連企業等

講演: 製造工程で活躍する計測機器 / 13:40~

日本キスラー合同会社

分部 靖氏

生産プロセス中の力(荷重)・圧力の変化を測定したインプロセスの波形データには、製品の品質や生産設備の状態がダイレクトに現れ、不良の検知や設備保全に役立ちます。鍛造、パンチング、切削、射出成形などの工程について、センシング技術とデータ活用の具体例についてご紹介します。

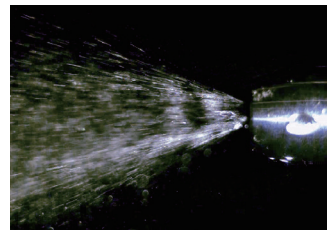


事例紹介: 計測データを活用したシミュレーション / 14:40~

鳥取県産業技術センター 機械素材研究所

亀崎 高志

計測データをシミュレーションに活用した噴霧器の設計支援事例をご紹介します。また、産業技術センターで支援を行ったシミュレーション事例や、計測データの取得にご利用いただける設備等をご紹介します。



実演: 計測機器紹介 (※現地のみ) / 15:20~

講演でご紹介した計測装置や産業技術センターの計測機器などを現地でご覧いただけます。自社の課題解決に利用できるかどうか、実際に手にとってご確認ください。

講師プロフィール

分部 靖 (わけべ やすし) 氏

日本キスラー合同会社 第二営業部 セールスエンジニア

水晶圧電式センサのセンシング技術と測定データ活用を通じて、生産プロセス開発から量産の常時監視まで、製造プロセスの改善を担当。製造業に携わる方々の、DX、品質向上、効率化をサポート。



亀崎 高志 (かめざき たかし)

(地独) 鳥取県産業技術センター機械素材研究所 システム制御グループ

研究員

設計・デザイン等に係る研究・企業支援を担当。CAD、CAE、3D プリンタなど、製品設計・試作ツールを活用したものづくりを支援。

申込期限：

2024 年 **12 月 9 日 (月)** まで

申込方法：

- ホームページ内 (<https://tiit.or.jp>) の申し込みフォームをご利用ください。QR コードからアクセスできます。

鳥取県産業技術センター 講習会 検索



- メールまたは FAX で以下の内容をお送りください。
メール tiit-info4@tiit.or.jp / FAX 0859-37-1823

参加方法	☐ 現地参加 (機械素材研究所：米子市日下 1247)		☐ オンライン参
加			
会社名			
所在地	(〒 -)		
電話			
	氏名		
参加者	所属・役職		

お問い合わせ：

鳥取県産業技術センター 機械素材研究所 亀崎

Tel 0859-37-1811